

1～3・4型ハイエース専用 9インチナビ取付フェイスパネルキット取り付け説明書

## 安全上のご注意

\* 取り付ける前にこの「安全上のご注意」をお読みになり、正しくお取り付けください。

取り付けする前に必ずバッテリーの端子を外し、通電が無い事を確認してから作業を行ってください。  
取り付け後、配線の接続方法が間違っていないか、必ず確認してからバッテリー端子を接続し動作確認をしてください。

## 保証についてのご注意

本製品の不具合・脱落等及び、付随製品の故障や本製品が原因で生じた付随的障害(エンジントラブル、その他の事故)または、その障害による損失(交通費、レンタカー代、脱着工賃等)につきましても一切の保証、責任を負いませんので予めご了承下さい。

パネル本体の経年劣化による塗装面のひけ、反り等も保証対象外となります。

## 付属されているもの

フェイスパネル 本体  
シーラー

ハザードスイッチ延長用配線  
ハザードスイッチ 本体 (4型用のみ付属)

## 使用する工具



ハンディリムーバー



プラスドライバー



ニッパー



電工ペンチ



カッターナイフ



ホットナイフ



マスキングテープ



鉄工キリ 4mm・8mm



電動ドリル

# 取り付け手順

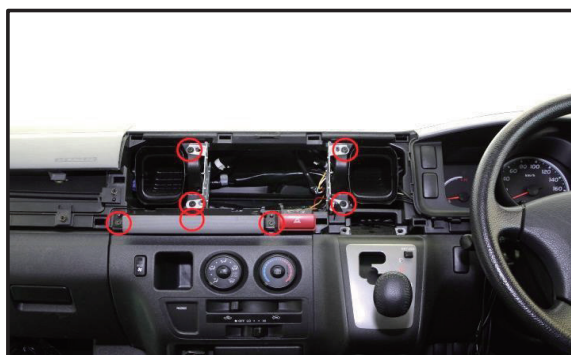
共通説明書



助手席側の内装パネル(赤い○印)をハンディリムーバーで車両の外側に向かってパネルを外します。

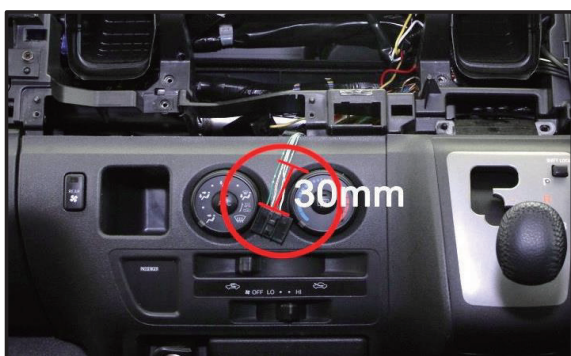


デッキ周りのインストルメントパネルを手前に引っ張るようにして外します。



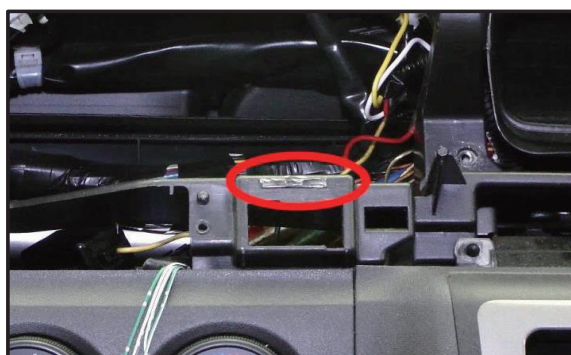
デッキ取付金具、ドリンクホルダー、ハザードスイッチをプラスドライバーで車両本体から取り外します。

デッキ取付金具 (ネジ4箇所)  
ドリンクホルダー (ネジ3箇所)  
ハザードスイッチ (ネジなし)

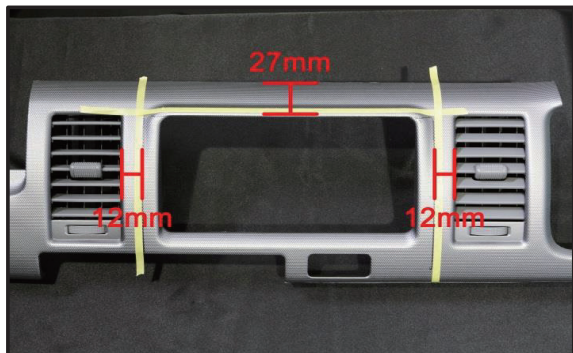


ハザードスイッチのカプラー側(赤い○印)から配線を約3センチ程残し、配線をニッパーで切断します。  
(切断する前に必ず車両のバッテリー端子を外し、通電がない事を確認してから作業を行ってください。)  
本製品に付属されておりますハザードスイッチ延長用配線の両末端に取り付けてあるエレクトロタップで配線の両末端を接続します。接続する際、ペンチでしっかりとかしめてください。

**配線の延長は必ず一本ずつ延長してください。**  
出来ればハンダ溶接で配線を延長していただく方法を推奨します。



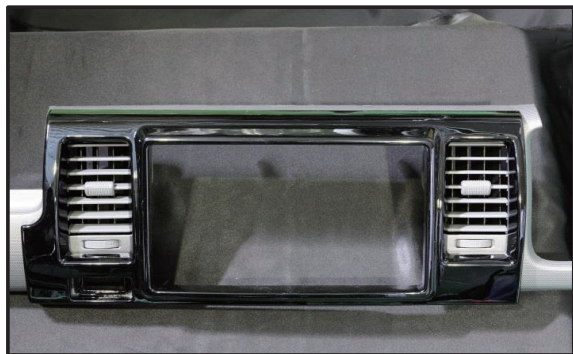
車両側のハザードスイッチが付いていた部分の上部にあります突起部(赤い○印)をカッターで画像のように削り取ります。



インストルメントパネルの左右にありますエアコン吹き出し口から12mm、インストルメントパネル上部からパネルの面に沿って27mmの位置にマスキングテープでパネルを切り取る位置の印をしてホットナイフでパネルを切り取ります。



パネルを切り取りましたら一度本製品のフェイスパネルを合わせてみて切り取った部分が干渉していないか確認をします。



### アルパイン製ナビ使用時



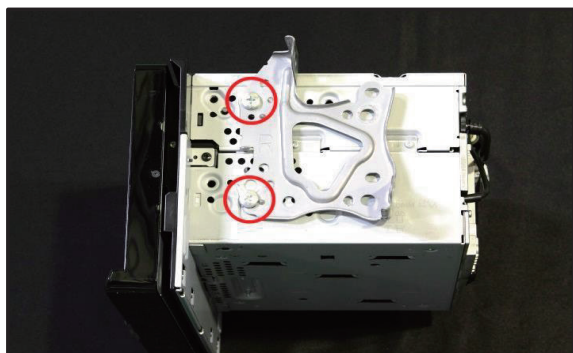
デッキ取付金具の突起部分3箇所(赤い○印)に4mmの穴を開け、突起部分を取り除きます。

(両方のデッキ取付金具の突起部分を取り除きます)



デッキ取付金具の下側(青い○印)の小さい穴に8mmの穴を開けます。

運転席側の金具の穴位置 左下  
助手席側の金具の穴位置 右下



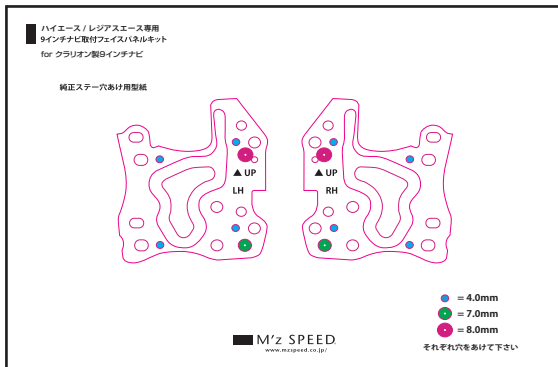
デッキ取付金具の前側の穴(赤い○印)と8mmの穴開け加工をした穴でナビ本体に金具を取り付けし、ナビ本体を車両側へ取付けします。

ナビ製品の結線・取り付け方法は各製品の取り付け説明書に従って取り付け等を行ってください。





## クラリオン製ナビ使用時



付属の型紙を使用してデッキ取付金具の加工をして下さい。

デッキ取付金具の加工した穴は、デッキ取付位置を微調整出来る様に大きくなっています。

ナビ製品の結線・取り付け方法は各商品の取り付け説明書に従って取り付け等を行ってください。

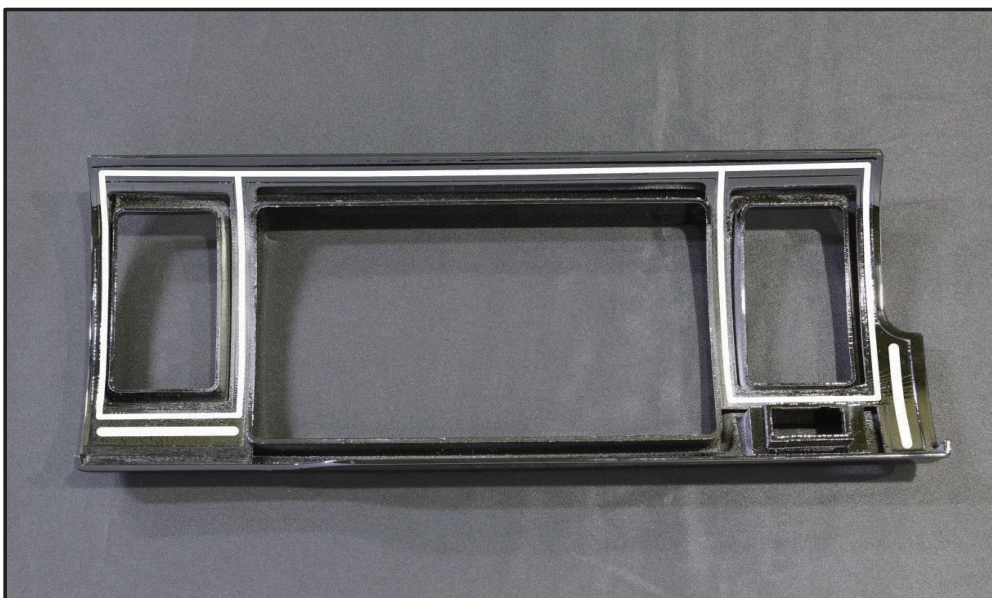
## 共通説明書



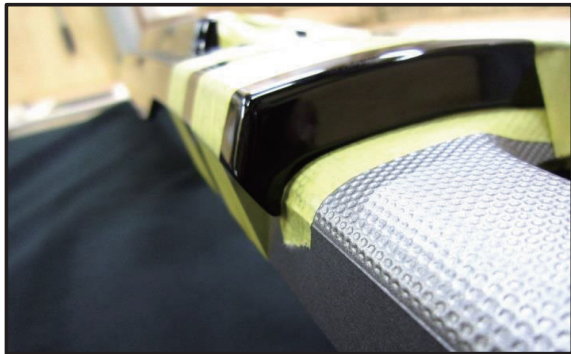
インストルメントパネルを取り付けし、本製品のフェイスパネルを仮合わせしてナビ本体がフェイスパネルと干渉しないか確認をします。  
万が一、ナビ本体がフェイスパネルと若干干渉する場合は、ナビ本体を車両側へ固定するネジ部分でナビ本体の位置を微調整します。



本製品のフェイスパネルを接着固定する位置を決めて、フェイスパネルとインストルメントパネルとの境目に(左右)マスキングテープを貼り、位置の印をします。

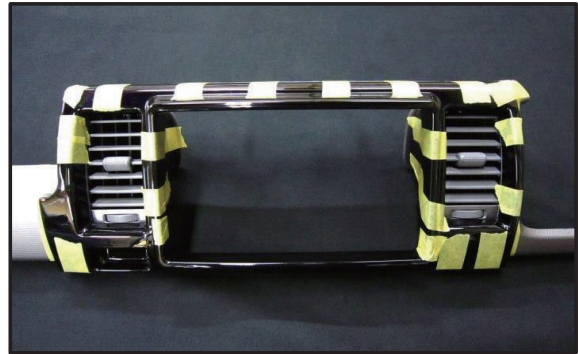


本製品のフェイスパネルをインストルメントパネルに接着固定する為に一度、インストルメントパネルを車両から取り外し、本製品に付属されておりますシーラーをフェイスパネルの裏面に接着した際に、シーラーがはみ出ない程度の量を塗布します。(シーラーを塗る場所は上の画像を参照してください)



位置合わせのマスキングテープに合わせながら接着をし、速やかにマスキングテープで各端部を固定します。

(固定する部分は下の画像を参照してください。)



塗布したシーラーが完全硬化しましたらパネル本体を車両側へ取り付けし、各パーツを元に戻せば完成です。

ハザードスイッチのカプラーの挿し忘れにご注意ください。



本製品の初期不良でのお問い合わせはご購入された販売店もしくは下記の電話番号へご連絡ください。  
また、ナビゲーション製品の取付け方法や使用方法に関しましては、ご購入された販売店もしくは各メーカーにご相談ください。

エムズスピード	電話番号 06 (6745) 0200
受付時間 10:00~19:00	定休日 火曜日

## シーラー使用時のアドバイス

フェイスパネル接着時に、下記の項目を厳守して頂き、シーラー#580を使用して接着する事により両面テープの厚みで生じる隙間を無くし、より強力に接着固定する事が出来ます。

- ・貼り付け面の汚れは事前に拭き取って、必ず十分に脱脂を行ってください。
- ・製品裏型の端部よりある程度控えて、ヘラやマイナスドライバーなどでシーラーを均一に塗布してください。
- ・接着時にシーラーがはみ出てしまった場合、速やかにウエス等で拭き取って下さい。
- ・接着後、24時間安静にし、水などで濡れる事は絶対に避けてください。